

澤武 紀行  
テノール・オペラ歌手

竹内 佳代  
ピアニスト

ようこそ、舞台芸術の世界へ

# パフォーミング アーツの エントランス

vol.10

## 声楽 & ピアノ

【プログラム】

- ♪ オー・ソレ・ミオ：カプア
- ♪ ます：シューベルト
- ♪ 喜歌劇『微笑みの国』より  
「君は我が心の全て」：  
レハール  
ほか

※内容が変更になる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

ゲスト：ヴォーカルアンサンブル・ジグフォージェル

パフォーミング  
アーツの  
エントランス  
ってなに？

パフォーマンスはもちろんのこと、  
解説やエピソードなどもお楽しみ  
いただける、舞台芸術の入門公演。  
ファンはもちろん、クラシック音楽  
を聴く機会が少ない方も気軽に  
お楽しみください。

日時

2026

9/26<sup>±</sup>

開場 13:30 開演 14:00

会場

黒部市国際文化センター

コラーレ

〈マルチホール〉

入場料

全席自由【ドリンク付】 ●当日：各+300円

【一般】 3,000円 【高校生以下】 1,000円

【障がい者手帳をお持ちの方】 2,500円

■プレイガイド：コラーレ、黒部メルシー、チケットぴあ（Pコード 330-331）、アーツナビ

- 未就学児の入場はご遠慮願います。
- 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。
- この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。

【富山県公立文化ホール活性化事業】 主催／公益財団法人黒部市国際文化センター 共催／チューリップテレビ 後援／黒部市、黒部市教育委員会、北日本新聞社

黒部市国際文化センター **コラーレ** <https://www.colare.jp/>

〒938-0031 富山県黒部市三日市20番地 TEL.0765-57-1201 [info@colare.jp](mailto:info@colare.jp)



ホームページ公式サイト



LINE公式アカウント

# パフォーマンスアーツの エントランス vol.10

澤武 紀行 [テノール・オペラ歌手] & 竹内 佳代 [ピアニスト]

ゲスト：ヴォーカルアンサンブル・ジングフォーゲル

パフォーマンスはもちろんのこと、解説やエピソードなどもお楽しみいただける、舞台芸術の入門公演。  
ファンはもちろん、クラシック音楽を聴く機会が少ない方も気軽にお楽しみください。



## Profile 澤武 紀行 (テノール・オペラ歌手) SAWABU Noriyuki

東京藝術大学声楽科、桐朋学園大学声楽科両校合格。桐朋学園大学を首席で卒業後、国際ロータリー財団親善奨学生としてザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院とリンツ・ブルックナー音楽大学にて研鑽。その後、ドイツにて歌劇「後宮からの逃走」のベルモンテ役でヨーロッパオペラデビュー後、ベルリン国立歌劇場、ブラウンシュヴァイク国立劇場、リンツ州立歌劇場、ヴィパター劇場、ハッレ歌劇場、フォアポンメルン州立劇場（テノールソリスト専属歌手契約）等、欧州の名門歌劇場や音楽祭への出演。2020年からは欧州のみならず、日本も活動拠点としている。

コミカルな役からシリアスな役まで幅広いレパートリーを持ちドイツ語作品を得意としており、アジリタ技巧を駆使した歌唱や、世界初演の近代作品への歌唱・アプローチには欧州の指揮者・演出家からの信頼も厚い。日本でも神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演したワーグナー作品の歌劇「ラインの黄金」（沼尻竜典指揮）のローグ役でも現日本での最高のローグと絶賛されるなど日本での評価も高い。オペラのみならず、宗教曲の分野でも高い評価を得ており、特にバッハが作曲した受難曲の難役である「福音史家」には定評がある。

ユニークな活動としては、北日本放送「夢見るクラシック」ナビゲーター、「とれたてワイド朝生木曜日」ラジオパーソナリティ、富山銀行、フードシステム、KAKUのテレビCMに出演など芸能活動も精力的に展開している。

氷見第九総監督、富山県警交通安全うたごえ大使、氷見市国際芸術文化大使、射水市PR大使を務める。とやま賞、北日本新聞芸術選奨、射水市市政功労賞、ありがとう賞（氷見市）等、受賞。

## Profile 竹内 佳代 (ピアニスト) TAKEUCHI Kayo

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科卒業。ピアノを大坪亮子、川島伸達、松本清、伴奏法を松本明子の各氏に師事。在学中に第3回中部ショパン学生ピアノコンクール大学生部門において金賞中日賞受賞。これまで富山、浜松、名古屋でリサイタルを開催。ソロ活動、室内楽、伴奏など幅広い演奏活動を展開。



### \* ヴォーカルアンサンブル・ジングフォーゲル

テノール・オペラ歌手、澤武紀行が主宰する「さわふ塾」にて、ソロの声楽レッスンを受けるメンバーによって結成された声楽アンサンブル。一人ひとりが声楽を学びながら、アンサンブルとしての響きと表現を磨き、年に1度の定期演奏会をはじめ、ラジオ出演、各種コンサートへの出演など、幅広い活動を展開している。また、澤武紀行とともに各地で演奏活動を行うほか、氷見第九合唱団を牽引するメンバーとしても活動し、地域の音楽文化の発展に寄与している。